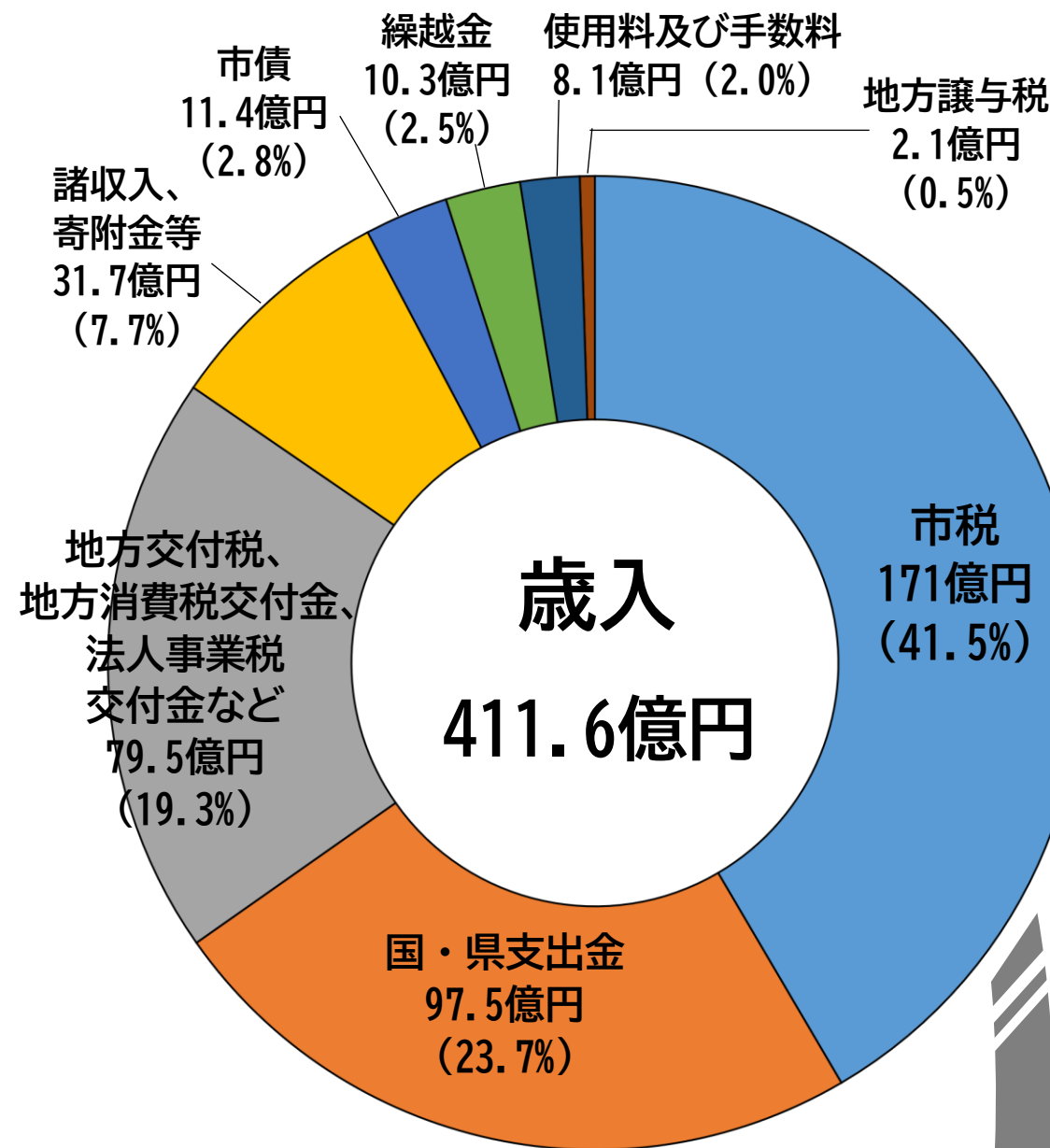


見てみよう！高砂市の 令和6年度 決算



1 歳入(入ってきたお金)の状況



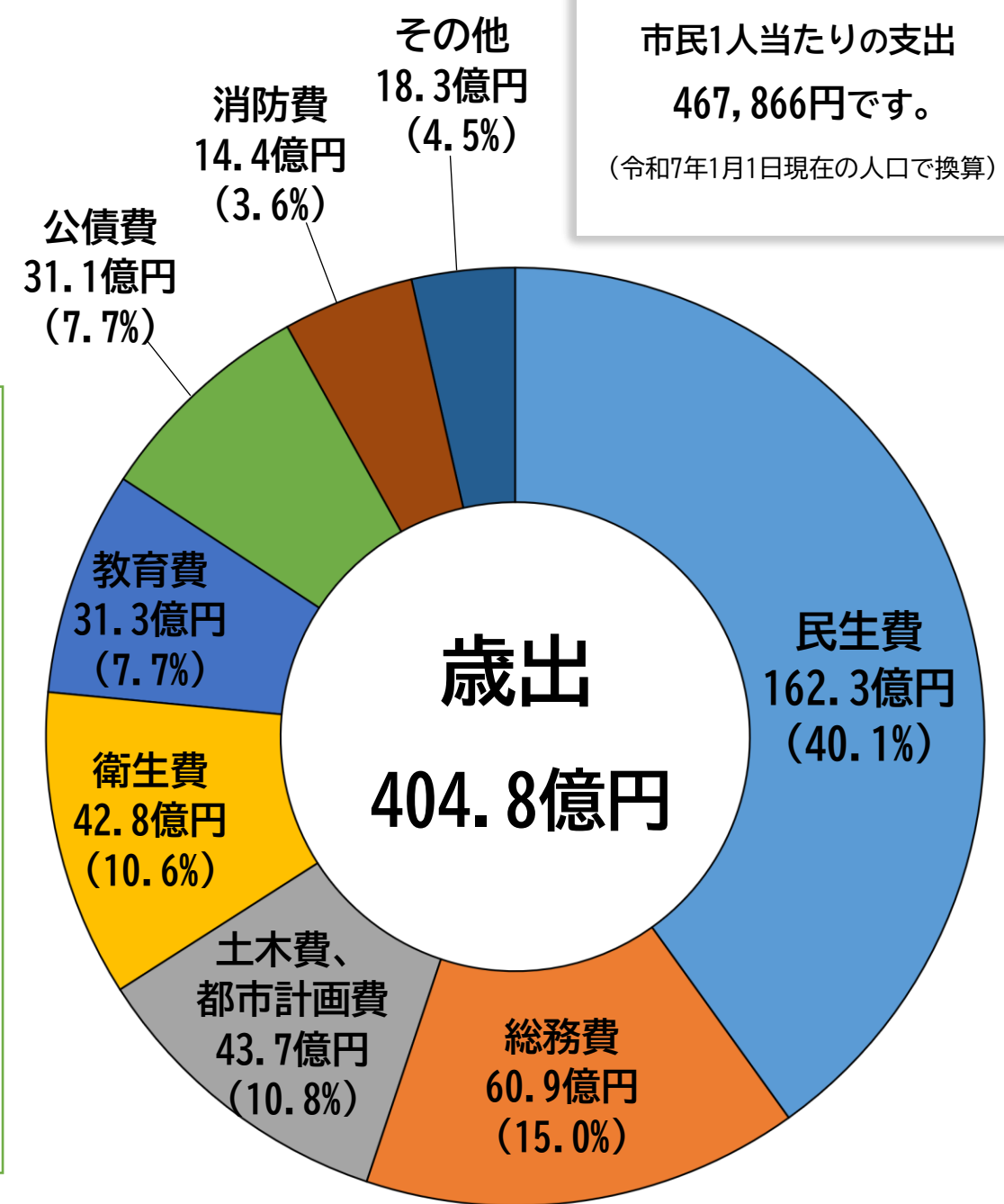
【市税の内訳】



2 歳出(使ったお金)の状況は？

令和6年度の主な取り組み

- ◆住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業
【住民税非課税世帯、住民税均等割のみ課税世帯に給付金を支給】 5.5億円
- ◆見守りカメラ設置事業
【設置予定箇所全500か所のうち残り200か所実施】 1.1億円
- ◆J R 曾根駅周辺整備事業
【J R 曾根駅南北自由通路及び南駅前広場の詳細設計など】 3.7億円
- ◆地球温暖化対策推進事業
【省エネ家電買替促進、事業者脱炭素化設備等導入の補助】 0.3億円
- ◆不登校問題対策推進事業
【増加傾向にある不登校問題に対応】 0.4億円
- ◆小・中学校給食事業
【物価高騰による保護者負担軽減に対応】 0.2億円
- ◆高機能消防指令センター総合整備事業
【高機能消防指令システムやデジタル無線等の更新】 4.2億円
- ◆市制70周年記念事業
【市制70周年を記念した各事業の実施】 合計 0.3億円



市民1人当たりの支出
467,866円です。
(令和7年1月1日現在の人口で換算)



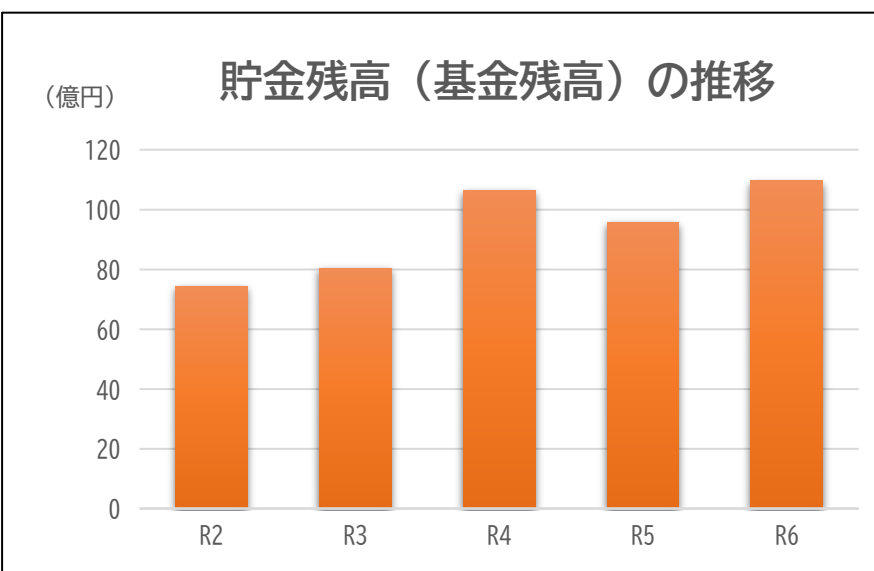
市は1年間にどんなお金が入り、どんなことにいくら使うか、という計画(予算)を立て、議会が議決します。

計画(予算)に沿って行政サービスを行います。

そして、「決算」
1年間(4月～翌年3月)に入ってきたお金と使ったお金をまとめたものを公表します。

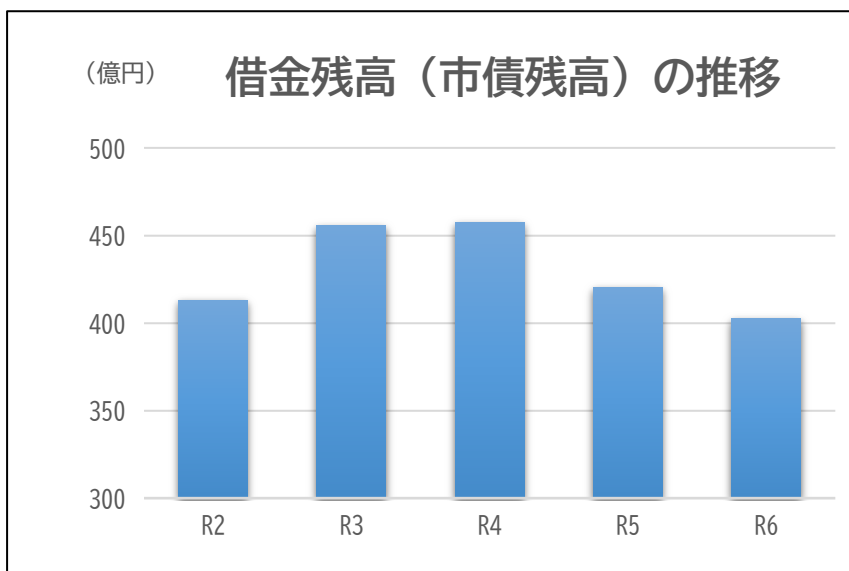
3 市の貯金(基金)はどれくらいあるの？

令和6年度末では、基金(市の貯金)残高は、約109.6億円になりました。



4 市の借金(市債)はどれくらいあるの？

令和6年度末では、市債(市の借金)残高は、約402.8億円になりました。



5 まとめて

令和6年度の高砂市は、**約6.7億円の黒字決算**(翌年度への繰越財源約7百万円除く)となりました。
市の貯金(基金)は過去最高の残高になり、市の借金(市債)は市債の発行を控えたことにより減少しました。
このように、市の貯金と借金のバランスを取りながら財政運営を行っています。



貯金があるのに借金するの？

道路や公園、学校などの施設は、将来にわたって長い期間使われます。これらの施設を整備する際に、借金(市債)を活用し、整備費用を後年に分けて支払っています。借金(市債)には、世代間の負担の公平性を図るはたらきがあります。

